



スマートフォン活用 セキュリティガイドライン策定WG

加藤 智巳
株式会社 ラック

2011年6月8日

アクティビティ



-
- [2010年] 11月15日：第1回 WGの目的と活動方針の確認、
 【宿題】利用シーンと課題の洗い出し
- 12月01日：第2回 利用シーンと課題の洗い出しレビュー
- [2011年] 01月06日：第3回 ガイドラインたたき台レビュー
 【懇親会実施 20名弱】
- 01月20日：第4回 ガイドラインたたき台レビュー
 ～ (加藤がFUN詰まり⇒ML上で最終レビュー)
- 04月15日：リリース

WGメンバーは18団体29名

アウトプット



- 「スマートフォンの安全な利活用のすすめ
～ スマートフォン利用ガイドライン ～」β版 (MS-Word、PDF)
(4/15 JNSA H/Pに掲載)
- ガイドラインリリースを話題にしたセミナー
 - 東京IT新聞社主催セミナー (3/1 東京、6/3 大阪)
 - 日経エレクトロニクス主催 NEアカデミー (3/ 7 東京)
 - 日経BP主催セミナー (4/27 東京)
- メディア
 - 雑誌掲載
 - 月刊総務 7月号
 - キーマンズネット掲載
 - 第1回:6/9、第2回:6/16、第3回:6/23、第4回:6/30
 - 東京IT新聞
 - スマートフォン企画特集(1月～2月)

概要



(スマートフォンを活用するためのセキュリティ課題)

- 個人所有スマートフォンの業務利用
- 社内への接続形態とシステムやネットワークへの影響
- 取り扱うデータの管理
- 脆弱性対策
- 利用ログの管理
- 紛失・盗難対策
- アプリケーションの安全性

振り返り/所感



- 最初から完成度の高いガイドラインが出来るわけがなく、それどころかこれをどうやってまとめていくのだろうという興味のほうが大きかった(と思います)
- 多くの企業は、業務利用するには個人所有端末を利用させない方針であるということがわかっているなか、このWGのアウトプットはどうするかが最初のデシジョンだったのが印象的。
- 大手企業は当然のようにPCと同等のセキュリティレベルを要求されるケースが多くなり、それらを実現するための管理運用ツールやアンチウイルスソフト、安全なアプリケーション利用の実現方法などをまとめたほうがよかったのかと、度々考え直すことが多い。
- 我々はスマートフォンに期待される「機動力」「生産性の向上」のための利便性を、出来る限り損なわないようなガイドラインを作りたい。

2011年度の活動



- 日本スマートフォンセキュリティフォーラムとの連携を明確にして、地道にアウトプット
- ガイドラインのブラッシュアップ
 - 役に立つガイドラインとは？
 - 啓発とリテラシを追加
 - 思いは伝わりにくいですが、、、がんばります。

